

健康・福祉

シルバーリハビリ体操 2級指導士養成講習会

- 14期生
 - 日 6月4日・7日・11日・14日・18日
21日・25日・28日の10:00~16:00
 - 場 農村環境改善センター
 - 締 5月11日(金)
 - 15期生
 - 日 9月4日・7日・11日・14日・19日
21日・26日・28日の10:00~16:00
 - 場 芸予文化情報センター
 - ※9/26のみ因島市民会館。
 - 締 8月10日(金)
 - 16期生
 - 日 11月5日・8日・12日・15日・19日
22日・26日・29日の10:00~16:00
 - 場 向島福祉支援センター
 - 締 10月12日(金)
- [共通事項]
 ① 次のすべてに該当する人
 ② 概ね60歳以上の市民
 ③ 常勤の職についていない人
 ④ シルバーリハビリ体操指導士としてボランティア活動ができる人
 講習科目 解剖運動学、シルバーリハビリ体操など
 定 各期20人
 申 申込書を高齢者福祉課か各支所等へ郵送かFAXで
 ※募集要項・申込書は、高齢者福祉

課、健康推進課、各支所にあります。
 ④ 高齢者福祉課
 (☎0848-38-9137)

国保・後期高齢者医療の 人間ドック助成(平成30年度)

- ④ 40歳以上の尾道市国保と後期高齢者医療の被保険者
- 市役所での助成券申込期間
4月下旬~10月31日(水)
- 助成対象人間ドック受診期間
5月1日(火)~平成31年3月31日(日)
- ※助成の要件、申請方法などは、広報おのみち4月号でお知らせする予定です。
- 人間ドック助成対象実施機関
 - 松本病院
 - 中国労働衛生協会(国保のみ)
 - 尾道市立市民病院*
 - JA尾道総合病院*
 - 公立みつぎ総合病院*
 - 村上記念病院*
 - 因島医師会病院*
 - 因島総合病院*
- (*印は、脳MRI検査のできる機関です)
- ※医療機関への予約開始日は医療機関によって異なります。
- ④ 保険年金課(☎0848-38-9107)

国保特定健診助成 申請期限は3月30日(金)まで

- ④ 次のすべてに該当する人
 - ① 平成29年4月1日から引き続き尾道市国保資格のある人
 - ② 今年度中に特定健診の受診券を使用せず事業主健診(特定健診項目を含む)などを受診した人
- ④ ②の結果票を市に情報提供した場合、2,000円を助成
- 締 3月30日(金)
- ※健診結果が4月に届く場合でも事前に申請。
- ④ 保険年金課
 (☎0848-38-9107)



献血 尾道市献血推進協議会 (☎0848-24-1177)

日時	場所
3/25(日) 10:00~12:30	イオン尾道店
13:30~15:30	

健康相談など

こころの相談

- 総合福祉センター
 - こころの健康・ひきこもり相談(前日までに申込/定2人)
 - 日 4月10日(火) 13:00~16:00
 - 対こころの悩みのある人か家族、または概ね18歳以上のひきこもり状態にある人か家族
 - 担当 精神保健カウンセラー
 - ④ 健康推進課(☎0848-24-1962)
- 御調保健福祉センター
 - こころの相談(前日までに申込/定2人)

- 日 3月28日(水) 13:30~15:30
- 対こころの悩みのある人かその家族担当 臨床心理士、保健師
- ④ 御調保健福祉センター(☎0848-76-2235)

もの忘れ何でも相談

- ニチエー三成店※個別相談。
- 日 3月27日(火) 10:30~11:30
- 対認知症状のある人を介護している家族、認知症への不安がある人
- ④ 北部地域包括支援センター(☎0848-76-2495)

東部保健所での相談(要申込)

- B型・C型肝炎ウイルス検査 およびHIV抗体検査
 庁舎の耐震工事のため、3月まで中止します。
 ※HIVに関する電話相談は随時行っています。
- アレルギー疾患相談
 日 3月20日(火) 13:30~15:30
- ④ 生活・栄養相談(お子さんは母子健康手帳持参)
- 場 広島県東部建設事務所三原支所
- ④ 広島県東部保健所保健課(☎0848-25-2011)

在宅で介護をしているご家族へ 家族介護慰労事業

- 次の条件すべてに該当する介護者(家族)に慰労金10万円を支給(各年度1回)します。該当する場合は、お問い合わせください。
- 市内に住所を有する市民税非課税世帯
- 介護保険の要介護4か5の認定を受けた市民税非課税世帯の高齢者を、現に在宅で介護している同居の家族
- 要介護者が施設入所せず、過去1年間介護保険サービスを利用していない
- 概ね3か月以上の長期入院をしていない
- ④ 高齢者福祉課(☎0848-38-9137)

豊かな人生のために 老人クラブ入会者募集

- 高齢化社会の中、シニアライフをどう生きるかは重要な課題です。健康な体、ポジティブに生き抜く心、地域とのつながり、この3つが豊かな暮らしには欠かせません。
- 老人クラブでは、仲間づくり、健康づくり、奉仕活動、世代間交流などを通じて、豊かな生き方を目指しています。
- 「まだまだ老人クラブに入会する年じゃない」「面倒なことはイヤ」と思っている人も、少し見方を変えてみませんか。
- 自分のために、地域のために。出会い、支え合い、一緒に喜びあえる仲間が老人クラブにいるはずです。
- ④ ④ 722-0017 門田町22-5 市老人クラブ連合会(総合福祉センター内) (☎・④ 0848-24-5738)

精神障害者の 家族同士の語り合い よつば会家族教室

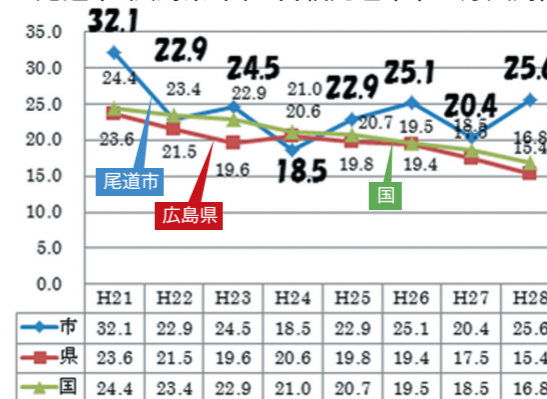
- 日 3月31日(土) 13:30~15:30
- 場 市民センターむかいしま
- ④ 精神障害者の家族・当事者、精神障害福祉に関心のある人
- ④ NPO法人尾道こころネットよつば会事務局(☎0848-37-6600)

まめまめ通信⑤

3月は自殺対策強化月間 みんなで生きるを支える

自殺は、さまざまな要因が絡み合って追い込まれた末の死と考えられており、個人の問題だけでなく社会的な要因も背景にあります。市では自殺対策をさらに推進していくため、今年度「みんなで生きるを支える尾道プラン(尾道市自殺対策推進計画)」を策定しています。

尾道市・広島県・国の自殺死亡率(10万人対)



資料：人口動態統計

尾道市は国・県に比べ自殺死亡率が高く、毎年30人以上が自ら尊い命を失っています。



「助けて」「つらい」「大丈夫じゃない」っていいんですよ

悩む人は「弱い人」ではありません。深刻なケースでは個人の力で解決することが難しく、適切なサポートで解決につながることがあります。悩みを抱えきれなくなる前に相談しましょう。

相談窓口 健康推進課(☎0848-24-1962)
 広島県東部保健所(☎0848-25-2011(代))
 広島いのちの電話(☎082-221-4343)



④ 健康推進課(☎0848-24-1962)

「いのちを守るこころの健康ポスター」 優秀作品が決定

こころの健康づくりに関心を持ち、いのちの大切さへの意識を高める機会とするため、市内の中学生・高校生を対象にポスターを募集しました。市内図書館などで優秀作品を紹介しています。

④ 健康推進課(☎0848-24-1962)



日常生活で困っていませんか？発達障害の相談窓口があります

発達障害は、生まれつきの脳の機能の障害と言われています。コミュニケーションが苦手だったり、課題や遊びなどの活動に集中し続けることができないなど、日常生活で困ることがあるかもしれません。しかし、周りの人の理解と工夫で、その人の持っている本来の力が生かされるようになるとも言われています。

4月2日は「世界自閉症啓発デー」、4月2日~8日は「発達障害啓発週間」です。気になることがあれば、相談窓口をご利用ください。

④ 社会福祉課(☎0848-38-9124)、因島福祉課(☎0845-26-6210)
 尾道市障害者サポートセンターはな・はな(☎0848-29-5002)
 はな・はな因島・瀬戸田センター(☎0845-24-3632)

■料金や申込方法の記載のないものは無料または申込不要です。日日時期間 場場所 対象内容 定員 定員 ④電話 ④FAX ④料金 ④持ち物 ④電子メール ④ホームページ